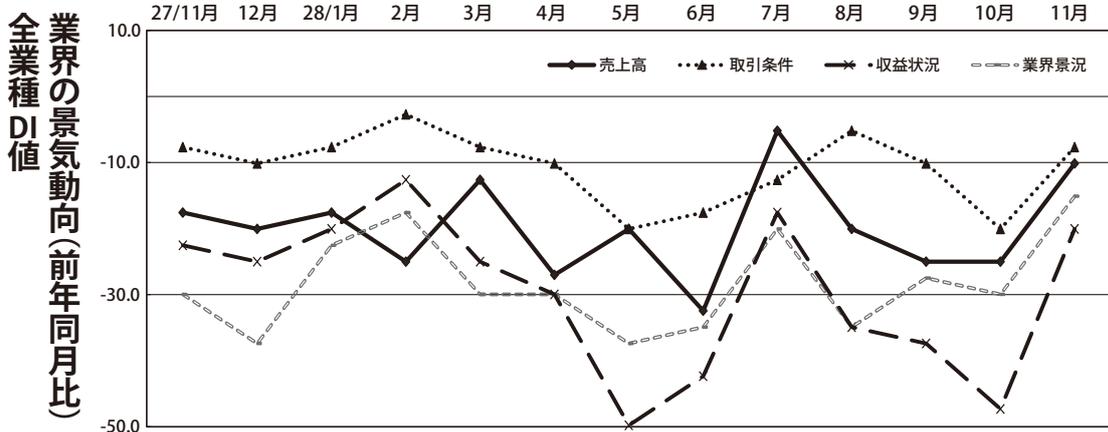


# 業界の今!

11月の業界の動き

## 平成28年11月度 情報連絡員報告



	27/11月	12月	28/11月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	増減
売上高	-17.5	-20.0	-17.5	-25.0	-12.5	-27.0	-20.0	-32.5	-5.0	-20.0	-25.0	-25.0	-10.0	15.0
取引条件	-7.5	-10.0	-7.5	-2.5	-7.5	-10.0	-20.0	-17.5	-12.5	-5.0	-10.0	-20.0	-7.5	12.5
収益状況	-22.5	-25.0	-20.0	-12.5	-25.0	-30.0	-50.0	-42.5	-17.5	-35.0	-37.5	-47.5	-20.0	27.5
業界景況	-30.0	-37.5	-22.5	-17.5	-30.0	-30.0	-37.5	-35.0	-20.0	-35.0	-27.5	-30.0	-15.0	15.0

**概況** 平成28年11月の前年同月比DI値は前月に比べ、全項目が改善した。「売上高」・「業界景況」は15.0ポイント、「取引条件」は12.5ポイント、「収益状況」は27.5ポイント改善した。製造業・非製造業ともに一部の業種では11月から上向き傾向で、特に旅館業はサミット効果により、伊勢志摩地域は好調との声がある。ただし、低調なまま推移している業種もあり、OPECの減産合意により、今後は原油価格が上昇することが危惧され、中小企業の先行きを依然として注視する必要がある。

## 2年半前に東京サイクルデザイン専門学校が開校。業界の発展に期待(自転車)

	具体的な業種	組合及び組合員の業況等(景況の変化とその原因・現状等、企業経営・業界での問題点)
製造業	漬物	原料である各野菜については、量の確保及び価格面でも落ち着きが見られ、やや安定化しつつある。
	古紙	新聞雑誌類は、発行部数が激減しており、又、様々な回収方法があり、集荷減の原因と考えられる。前々年・前年と様々な原因で集荷が悪かったがやっと明るい兆しも見え始めた。
	印刷	年末に向けてパッケージやチラシ関係の需要は伸びているが、その他一般の印刷物は、価格競争等厳しい業況が続いている。三重県民手帳はニュース等で全国の県民手帳の中でも注目商品として取り上げられている。
	鳥羽	11月に入り、操業度が上昇した。コストには、あまり跳ね返ってはこないが発注、受注量が大きく伸びた。
非製造業	自転車	天候にも恵まれ、サイクリングや様々なイベントを行ったにも関わらず、多くのショップは昨年より売上収益が20%以上の減少となり、かなり深刻な状況である。また、2年半前に開校した東京サイクルデザイン専門学校の和泉氏による講演会に参加したところ、今後の組合員の店づくり、後継者問題に直結することでもあり、この様な専門学校が出来たことにより、組合との連携も深め、業界の発展にもつながるものと感じている。
	スポーツ用品	いつもの年だと冬期のトレーニング用の服装等がかなり動くが、県内の組合員の店では、いつもより動きが鈍いようである。
	警備	毎年のことながら、公共工事増加のため、仕事量が多いが、警備員不足に悩まされている。
	建設業	上半期での前倒し発注を受け、9月期は増加したものの、その反動から11月期は前年比24%減と大きく落ち込み、通年ベースでも前年比3.4%減となっている。補正予算が執行される3/4半期までは厳しい状況が続く見込みである。